

同志社大学法科大学院講演会

テーマ：知的財産を巡る国際的潮流
— 医薬特許を切り口として —

講師：植村 昭三 氏

弁理士（青山特許事務所副所長・東京事務所長）、東北大学客員教授
東京大学薬学部薬学科卒
元通産省特許庁審査第四部長、元世界知的所有権機関(WIPO)事務局次長、
WIPO 事務局長特別顧問、元政策研究大学院大学客員教授、元東京大学
客員教授

日時：10月3日（金）

16時45分～18時15分

会場：同志社大学今出川校地

寒梅館 203 番教室

医薬品アクセスと TRIPS 協定、遺伝資源を利用した知的財産と生物多様性条約、iPS 細胞に端を発した医療方法への特許権付与問題の再燃等、医薬特許は、本質的にグローバルな存在である知的財産権による保護を検討するに際し、好個の材料を提供している。

本講演では、その切り口から、知的財産を巡る国際的な潮流をお話いただきます。ぜひ、ご参加ください。

主催：同志社大学大学院司法研究科

(法科大学院)

来 聴 歓 迎

【お問合せ先】

同志社大学 司法研究科事務室

電話 075(251)3518

e-mail: ji-ls@mail.doshisha.ac.jp